

## 前ページで使用した各指数についての説明

### ■ Dimensional Japan Small Cap Index

2008年4月にDimensionalが開発した株価指数で、Dimensionalが算出。1970年1月～1981年6月・野村日本小型株指数、1981年7月～1989年12月：時価総額下位10%の日本株式(下位1%を除外)。半年毎にリバランスを実施。1990年1月～現在：Dimensional Japan Small Cap Index：日本の小型株式で構成された時価総額加重型指数で、小型株式ユニバースにおける収益性下位かつ相対価値上位の銘柄を除外。また、日本の小型株式ユニバースにおける資産成長率上位の銘柄も除外。当該指数の月次リターンは、4つのサブ指数の月次リターンの単純平均として計算。各サブ指数は、年1回の頻度でそれぞれ異なる四半期の末日に再構成。一銘柄の組入上限は10%。REIT、投資会社は除く。出所：Bloomberg。2014年1月より収益性ファクター、2019年11月より成長性ファクターを銘柄選択において追加。

### ■ Fama/French Japan Value Index

2008年-現在：Bloombergの株式銘柄データ、1975年-2007年：MSCIの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。日本の投資対象銘柄のうち株価純資産倍率で下位30%に入る銘柄で構成。毎年12月に構成銘柄を見直し。

### ■ Fama/French Japan Growth Index

2008年-現在：Bloombergの株式銘柄データ、1975年-2007年：MSCIの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。日本の投資対象銘柄のうち株価純資産倍率で上位30%に入る銘柄で構成。毎年12月に構成銘柄を見直し。

### ■ Fama/French Japan High Profitability Index

1990年7月-現在：Bloombergの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。日本の投資対象銘柄のうち営業利益指標で上位30%に入る銘柄で構成。浮動株時価総額加重型の株価指数。毎年6月にリバランスを実施。毎年6月時点(年=t)を基準とする営業利益指標は、年間売上高から売上原価、支払利息、販売・一般管理費を差し引き、それを前年度末時点(t-1)の自己資本簿価で除したものを。

### ■ Fama/French Japan Low Profitability Index

1990年7月-現在：Bloombergの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。日本の投資対象銘柄のうち営業利益指標で下位30%に入る銘柄で構成。浮動株時価総額加重型の株価指数。毎年6月にリバランスを実施。毎年6月時点(年=t)を基準とする営業利益指標は、年間売上高から売上原価、支払利息、販売・一般管理費を差し引き、それを前年度末時点(t-1)の自己資本簿価で除したものを。

### ■ Dimensional US Small Cap Index

2007年3月にDimensionalが開発した株価指数で、Dimensional が算出。対象市場の小型株式で構成された時価総額加重型指数で、時価総額規模が下位8%の銘柄で構成。対象市場は、NYSE、NYSE MKT、ナスダック・グローバル・マーケット、米国以外の株式、REIT、ユニット・インベストメント・トラスト(UIT)、投資会社は除く。1975年1月から現在までの期間を対象に、小型株式ユニバースにおける収益性下位かつ相対価値上位の銘柄を除外。また、小型株式ユニバースにおける資産成長率上位の銘柄も除外。出所：CRSP、Compustat。当該指数の月次リターンは、12のサブ指数の月次リターンの単純平均として計算。各サブ指数は、年1回の頻度でそれぞれ異なる月の末日に再構成。

### ■ Fama/French US Value Research Index

CRSPの株式銘柄データをもとにFama/French が提供。NYSE上場銘柄(1962年7月以降はNYSE Amexに相当する銘柄群。1973年以降はナスダックに相当する銘柄群を追加)のうち株価純資産倍率で下位30%に入る銘柄で構成。

### ■ Fama/French US Growth Research Index

CRSPの株式銘柄データをもとにFama/French が提供。NYSE上場銘柄(1962年7月以降はNYSE Amexに相当する銘柄群。1973年以降はナスダックに相当する銘柄群を追加)のうち株価純資産倍率で上位30%に入る銘柄で構成。

### ■ Fama/French US High Profitability Index

1963年7月-現在：CRSP、Compustatの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。NYSE上場の対象銘柄のうち営業利益指標で上位30%に入る全銘柄で構成。毎年6月にリバランスを実施。毎年6月時点(年=t)を基準とする営業利益指標は、年間売上高から売上原価、支払利息、販売・一般管理費を差し引き、それを前年度末時点(t-1)の純資産で除したものを。

### ■ Fama/French US Low Profitability Index

1963年7月-現在：CRSP、Compustatの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。NYSE上場の対象銘柄のうち営業利益指標で下位30%に入る全銘柄で構成。毎年6月にリバランスを実施。毎年6月時点(年=t)を基準とする営業利益指標は、年間売上高から売上原価、支払利息、販売・一般管理費を差し引き、それを前年度末時点(t-1)の純資産で除したものを。

### ■ Dimensional International Small Cap Index

2008年4月にDimensionalが開発した株価指数で、Dimensionalが算出。1981年7月-1993年12月：米国以外の先進国株式のうち、各対象国の時価総額下位10%の銘柄で構

成。すべての組入銘柄を時価総額加重。国別構成比率は上限を50%とし、半年毎にリバランスを実施。1994年1月-現在：対象市場の小型株式で構成された時価総額加重型指数で、各対象国の小型株式ユニバースにおける収益性下位かつ相対価値上位の銘柄を除外。また、各対象国の小型株式ユニバースにおける資産成長率上位の銘柄も除外。当該指数の月次リターンは、4つのサブ指数の月次リターンの単純平均として計算。各サブ指数は、年1回の頻度でそれぞれ異なる四半期の末日に再構成。出所：Bloomberg。1981年7月以前の当該指数の構成比率は英国50%、日本50%・Hoare Govett Small Companies Index 50%、野村Small Companies Index 50%。

### ■ Fama/French International Value Index

1975年-2007年：MSCIの株式銘柄データ、2008年-現在：Bloombergの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。MSCI EAFE+Canada(欧州・豪州・極東+カナダ)指数の構成銘柄のうち株価純資産倍率で下位30%に入る銘柄を組入対象としてシミュレーションした投資戦略。

### ■ Fama/French International Growth Index

1975年-2007年：MSCIの株式銘柄データ、2008年-現在：Bloombergの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。MSCI EAFE+Canada(欧州・豪州・極東+カナダ)指数の構成銘柄のうち株価純資産倍率で上位30%に入る銘柄を組入対象としてシミュレーションした投資戦略。

### ■ Fama/French International High Profitability Index

1990年7月-現在：Bloombergの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。各地域の投資対象銘柄のうち営業利益指標で上位30%に入る銘柄で構成。浮動株時価総額加重型の株価指数。毎年6月にリバランスを実施。毎年6月時点(年=t)を基準とする営業利益指標は、年間売上高から売上原価、支払利息、販売・一般管理費を差し引き、それを前年度末時点(t-1)の純資産で除したものを。

### ■ Fama/French International Low Profitability Index

1990年7月-現在：Bloombergの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。各地域の投資対象銘柄のうち営業利益指標で下位30%に入る銘柄で構成。浮動株時価総額加重型の株価指数。毎年6月にリバランスを実施。毎年6月時点(年=t)を基準とする営業利益指標は、年間売上高から売上原価、支払利息、販売・一般管理費を差し引き、それを前年度末時点(t-1)の純資産で除したものを。

### ■ Dimensional Emerging Markets Small Index

2008年4月にDimensionalが開発した株価指数で、Dimensionalが算出。1989年1月-1993年12月：Fama/French Emerging Markets Small Cap Index\*、1994年1月-現在：Dimensional Emerging Markets Small Cap Indexを使用。Dimensional Emerging Markets Small Cap Indexは、対象市場の小型株式で構成された時価総額加重型指数で、各対象国の小型株式ユニバースにおける収益性下位かつ相対価値上位の銘柄を除外。また、各対象国の小型株式ユニバースにおける資産成長率上位の銘柄も除外。当該指数の月次リターンは、4つのサブ指数の月次リターンの単純平均として計算。各サブ指数は、年1回の頻度でそれぞれ異なる四半期の末日に再構成。出所：Bloomberg。

\*Fama/French Emerging Markets Small Cap Index 1994年1月-現在：Bloomberg、IFCの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。各国の投資対象銘柄のうち時価総額加重型の株価指数。毎年6月にリバランスを実施。

### ■ Fama/French Emerging Markets Value Index

1989年7月-現在：Bloomberg、IFCの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。各国の投資対象銘柄のうち簿価時価比率で上位30%に入る銘柄で構成。浮動株時価総額加重型の株価指数。毎年6月にリバランスを実施。

### ■ Fama/French Emerging Markets Growth Index

1989年7月-現在：Bloomberg、IFCの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。各国の投資対象銘柄のうち簿価時価比率で下位30%に入る銘柄で構成。浮動株時価総額加重型の株価指数。毎年6月にリバランスを実施。

### ■ Fama/French Emerging Markets High Profitability Index

1991年7月-現在：Bloomberg、IFCの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。各国の投資対象銘柄のうち営業利益指標で上位30%に入る銘柄で構成。浮動株時価総額加重型の株価指数。毎年6月にリバランスを実施。毎年6月時点(年=t)を基準とする営業利益指標は、年間売上高から売上原価、支払利息、販売・一般管理費を差し引き、それを前年度末時点(t-1)の純資産で除したものを。

### ■ Fama/French Emerging Markets Low Profitability Index

1991年7月-現在：Bloomberg、IFCの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。各国の投資対象銘柄のうち営業利益指標で下位30%に入る銘柄で構成。浮動株時価総額加重型の株価指数。毎年6月にリバランスを実施。毎年6月時点(年=t)を基準とする営業利益指標は、年間売上高から売上原価、支払利息、販売・一般管理費を差し引き、それを前年度末時点(t-1)の純資産で除したものを。

	小型株式	大型株式	バリュー株式	グロース株式	高収益株式	低収益株式
日本	Dimensional Japan Small Cap Index	MSCI Japan Index (配当込み)	Fama/French Japan Value Index	Fama/French Japan Growth Index	Fama/French Japan High Profitability Index	Fama/French Japan Low Profitability Index
米国	Dimensional US Small Cap Index	MSCI USA Index (配当込み)	Fama/French US Value Research Index	Fama/French US Growth Research Index	Fama/French US High Profitability Index	Fama/French US Low Profitability Index
先進国 (除く米国)	Dimensional International Small Cap Index	MSCI World ex USA Index (配当込み)	Fama/French International Value Index	Fama/French International Growth Index	Fama/French International High Profitability Index	Fama/French International Low Profitability Index
新興国	Dimensional Emerging Markets Small Index	MSCI Emerging Markets Index (配当込み)	Fama/French Emerging Markets Value Index	Fama/French Emerging Markets Growth Index	Fama/French Emerging Markets High Profitability Index	Fama/French Emerging Markets Low Profitability Index

## 【本資料のご利用にあたってのご留意事項】

■本資料は、ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズからの情報を基にあおぞら投信株式会社(以下「当社」ということがあります。))が作成した情報提供資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、当社がその正確性・完全性を保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。■本資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■本資料に記載された市況や見通し(図表、数値等を含みます。))は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の動向や結果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合もあります。■本資料の一部または全部を複製することを禁じます。

## 【本資料で使用している指数(インデックス)の著作権などについて】

TOPIXの指数値およびTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社の知的財産です。MSCI各種インデックス\*は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。(\*MSCI各種インデックス：MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス、MSCI Japan Index、MSCI USA Index、MSCI World ex USA Index、MSCI Emerging Markets Index)

## 最先端リサーチの伝統

## インデックスファンドの先駆者、ディメンショナル・ノーベル経済学賞受賞者たちの最先端の金融科学を運用に取り入れる

## ノーベル賞経済学者5名



マートン・ミラー  
(1990年)

受賞理由：金融経済学の理論における先駆的な業績



ロバート・マートン<sup>1)</sup>  
(1997年)

受賞理由：デリバティブの価値を決定する新たな方法を開発



マイロン・ショールズ<sup>2)</sup>  
(1997年)

受賞理由：デリバティブの価値を決定する新たな方法を開発



ユージン・ファーマ<sup>3)</sup>  
(2013年)

受賞理由：資産価格の実証分析



ダグラス・ダイヤモンド<sup>4)</sup>  
(2022年)

受賞理由：銀行と金融危機に関するリサーチ

## ディメンショナルは目新しいアイデアに安易に飛びつくのではなく、知見を活かし学問的裏付けのある戦略と、最先端の金融科学を運用に取り入れています

### 1966年

#### 効率的市場仮説

ユージン・ファーマ [シカゴ大学教授]

効率的市場仮説が近代ファイナンスの発展を加速。

### 1973年

#### 資本資産評価モデル

ロバート・マートン [マサチューセッツ工科大学教授]

異時点間CAPM(資本資産評価モデル)は、複合的なリスクがどのように発生するかについての理論的枠組みを提唱。

### 1981年

#### Dimensional Dimensional Fund Advisors LP アメリカ本社創業

デービッド・ブース [Dimensional]

最初の投資戦略として、他に先駆け小型株投資戦略をスタート。効率的に分散された小型株への投資戦略を提供。

### 1983年

#### 期間構造

ユージン・ファーマ [シカゴ大学教授]

インプライド・フォワード金利が債券の期待期間プレミアムに関する情報を提供してくれることを示す。

### 1992年

#### 3ファクター資産価格モデルを開発

ユージン・ファーマ [シカゴ大学教授]、ケネス・フレンチ [ダートマス大学教授]

市場、企業規模、相対価格(バリュー)の3つのファクターが株式のリターンを決める主要な要因となることを発見。

### 2012年

#### 収益力

ユージン・ファーマ [シカゴ大学教授]、ケネス・フレンチ [ダートマス大学教授]、

ロバート・ノビーマークス [ロチェスター大学教授]

一連の学術研究により、企業の収益力が株式市場全体においてより高い期待リターンを持つ「ディメンション(特性)」であることが確認された。

### 現在

Dimensionalのリサーチと運用チームは学問の世界から運用に対する知見を得ていますが、私たちが他社と差別化する点は、それらを分析し、検証し、その研究結果をお客様のために投資ソリューションとして実践的に応用していることです。

\*1 ロバート・マートン教授は、Dimensional Fund Advisors LP.にコンサルティング・サービスを提供しています。

\*2 マイロン・ショールズ教授は、1981年から2021年まで Dimensional US Mutual Fund Boardの独立取締役を務めました。

\*3 ユージン・ファーマ教授はDimensional Fund Advisors LP.の実質親会社(ジェネラル・パートナー)の取締役であり、また同社にコンサルティング・サービスを提供しています。

\*4 ダグラス・ダイヤモンド教授は、Dimensional ETF Trust および Dimensional's US Mutual Fund Boardsの独立取締役です。Dimensional's US Mutual Fund Boardsは、DFA Investment Trust Company, DFA Investment Dimensions Group Inc., Dimensional Investment Group Inc. およびDimensional Emerging Markets Value Fundを指します。

※ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズの許可を得て掲載しています。



# ディメンショナルの運用とは？

## 1 会社概要

ディメンショナルは、ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズ・リミテッドおよびその関係会社の総称です。経済分野で世界的に著名な学識経験者がディメンショナルのコンサルタントを務めており、ディメンショナルは学術的研究を応用した運用を実践しています。

**40+**  
事業年数  
長年の実績と信頼

**15**  
世界拠点数  
グローバルな運用体制



**148兆円**  
運用資産  
世界中からの信頼

2025年12月末時点。1米ドル=156.64円で換算

上記「ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズ」(「ディメンショナル」)とは、特定の事業体を示すものではなく、世界各国に展開するディメンショナルのグループ企業である Dimensional Fund Advisors LP, Dimensional Fund Advisors Ltd., DFA Australia Limited, Dimensional Fund Advisors Canada ULC, Dimensional Fund Advisors Pte. Ltd., Dimensional Ireland Limited, Dimensional Japan Ltd.とDimensional Hong Kong Limitedを指します。

## 2 世界まるごと投資

ディメンショナルのグローバル株式戦略では、国内外の代表的なインデックスを大幅に超える10,000銘柄以上に投資します。

代表的なインデックスには含まれない小型株を含む幅広い銘柄に分散投資することで、他社が買いたい(売りたい)ときに有利な価格で売る(買う)ことができます。

代表的なインデックス

TOPIX  
(東証株価指数)  
約1,700銘柄

MSCIオール・カントリー・  
ワールド・インデックス  
約2,500銘柄

ディメンショナル  
投資対象  
10,000銘柄以上

※上記は、あおぞら投信があくまでイメージとして作成したものです。(2025年12月末現在)

〈裏面の「本資料のご利用にあたってのご留意事項」をご覧ください。〉

## 3 金融サイエンスを用いた運用手法

ディメンショナルの株式戦略は、より高い期待リターンを持つ銘柄群の比重を相対的に高く設定することで、長期的にはインデックスを上回る投資成果を目指します。

研究結果を実践へ… ディメンショナル独自の運用スタイル『3ファクターモデル』を活用して、長期的にリターンが優位となる傾向を発見。

### ディメンショナルの3ファクターモデルを活用したポートフォリオのイメージ

企業の規模

規模の小さい企業には大きな成長余地があると想定され、株価の値上がり余地も大きいと期待されます。



株価の割安度

企業の実力に対し株価が割安と判断される銘柄ほど、相対的に大きな値上がり期待されます。

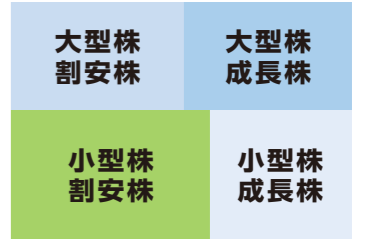


企業の業績

収益力の高い企業の株価は、相対的に大きな値上がり期待されます。



ディメンショナルの運用



### 一般的なインデックスファンドのポートフォリオのイメージ

企業の規模

一般的なインデックスは時価総額比例であることから、ディメンショナルのポートフォリオに比べて大型株の値動きに大きく左右されます。

株価の割安度

企業の業績

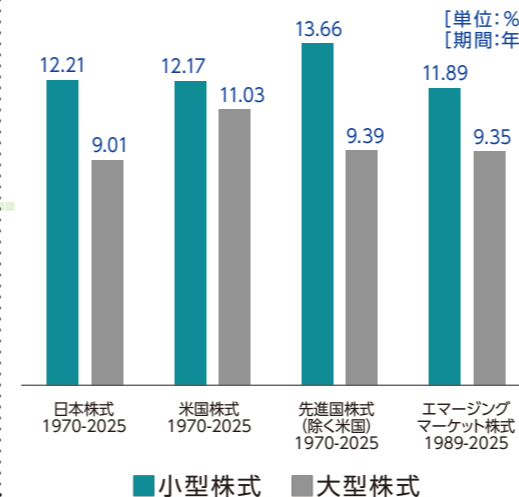
一般的なインデックスファンド



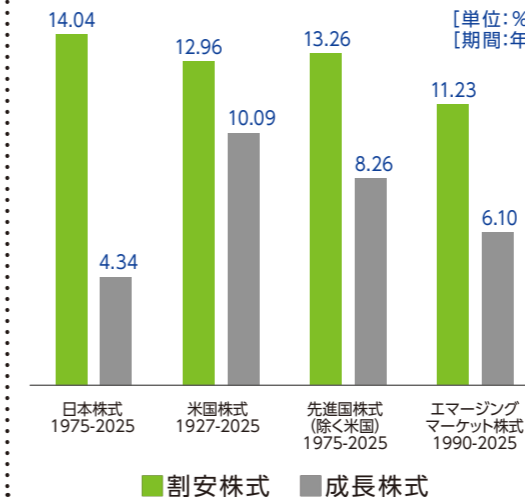
※上記は、ポートフォリオのイメージをご理解いただくためにおおざら投信が作成・図式化したものであり、必ずしも全ての場合に当てはまるとは限りません。

### 日本株式、米国株式および先進国(米国除く)株式・新興国株式の平均リターン(年率、米ドルベース)

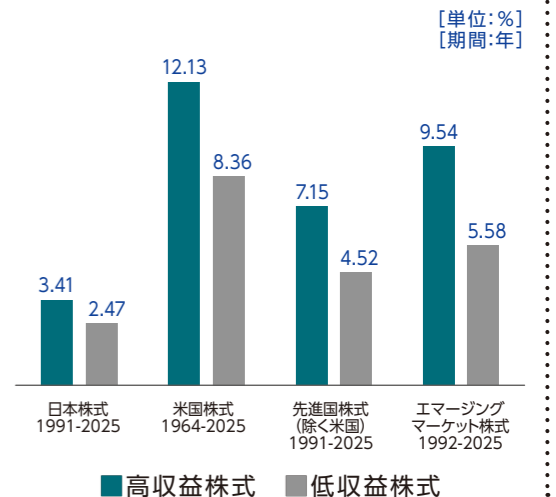
企業の規模



株価の割安度



企業の業績



※ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズからのデータを基におおざら投信が作成

※上記で使用している各指数は、次ページに記載の通りです。

※実際のリターンは上記リターンを下回る可能性があります。また、上記指数には直接投資することはできず、それぞれのパフォーマンスには実際のポートフォリオの運用に伴う費用が反映されていません。

※DimensionalおよびFama/Frenchの各指数は、ポートフォリオ構築において採用可能な学術的概念を表すものであり、直接投資することやベンチマークとして利用することはできません。

※上記指数は、算出期間がそれぞれ異なっていますが、それぞれの取得可能な最長期間のデータを用いて比較しています。

※上記は過去のものおよびバックテストの結果であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

Dimensionalの各指数に関し、各指数の算出開始時点以前の期間のパフォーマンスはDimensional Fund Advisors LPが遡及的に算出したバックテストの結果であり、当該指数の実際のリターンを示すものではありません。また、Fama/Frenchの各指数に関し、各指数の算出開始時点以前の期間のパフォーマンスはバックテストの結果であり、当該指数の実際のリターンを示すものではありません。バックテストによる各指数のパフォーマンスは当該期間において指数が算出されていたと仮定した場合の過去のパフォーマンスのイメージを示したものに過ぎません。パフォーマンスのバックテスト結果は、配当およびキャピタルゲインの再投資を前提としています。なお、別の期間が選択された場合にはパフォーマンス結果が異なる可能性があり、リターンがマイナスとなる可能性などもあります。